

輸送動向について（6月分）

平成28年7月

1. 輸送概況

今月は、21日から23日にかけて発生した鹿児島線・山陽線大雨等の影響により、高速貨123本が運休となった（前年は運休なし）。

コンテナは、エコ関連物資が九州発、東北向けの固化灰輸送の開始等により好調となったものの、農産品・青果物が九州地区の玉葱の生育不良により低調な発送となったほか、自動車部品が引続き熊本地震の影響により東海発、九州向けの発送が低迷した。また、食料工業品は九州地区での在庫調整等により前年並みに留まったことなどから、コンテナ全体では、前年比98.5%となった。

車扱は、石油がガソリン価格上昇による特約店の買い溜め等により堅調に推移したほか、セメントの好調な荷動きにより、車扱全体では、前年比107.5%となった。

コンテナ・車扱合計では、前年比100.8%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,759	1,786	98.5%	5,239	5,291	99.0%
車 扱	645	600	107.5%	1,869	1,782	104.9%
合 計	2,404	2,386	100.8%	7,109	7,073	100.5%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	99	108	-9	91.4%
	化学工業品	176	177	-1	99.6%
	化学薬品	116	118	-2	97.7%
	食料工業品	328	328	0	99.9%
	紙・パルプ	252	255	-3	98.8%
	他工業品	127	133	-6	95.5%
	積合せ貨物	221	217	4	101.6%
	自動車部品	59	63	-4	95.0%
	家電・情報機器	39	40	-1	98.0%
	エコ関連物資	41	39	2	103.6%
	その他	302	307	-5	98.1%
コンテナ計	1,759	1,786	-27	98.5%	
車 扱	石油	386	383	3	100.9%
	セメント・石灰石	130	94	36	139.5%
	車 両	73	65	8	112.5%
	その他	56	59	-3	94.6%
	車 扱 計	645	600	45	107.5%
合 計	2,404	2,386	18	100.8%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)